

長寿会

「敬老の日」前日の九月十四日、七十歳以上のお年寄り約千六百人を招いて「日光市長寿会」が総合会館で開かれました。

長寿会は、斎藤助役の開式のとばで始まり、星野市長は、市内最高齢者の大橋茂作氏（九十七歳八ヵ月・花石町）をはじめ代表者六人に、座布団や花台などの記念品を贈呈。来賓の祝辞では、永年社会に貢献したお年寄りの労をねぎらいました。

アトラクションでは、婦人会や日光ばやし保存会などの演芸が披露され、記念品を受けるお年寄り



善意銀行

露され、お年寄りにとっては楽しい長寿会でした。

八月中に日光善意銀行に預託された方々は、次のとおりです。善意あふれたご協力に、深く感謝いたします。（敬称略）

- ◎要援護者に ▼金田為次郎（中宮祠）千円 ▼知野イネ（稲荷町三丁目）千円
- ◎下野三楽園に ▼竹沢啓三（下鉢石町）千円
- ◎老人福祉に ▼鶴島俊一郎（安川町）千円 ▼寺田良一（安川町）三千円 ▼鈴木俊子（安良沢町）五千円 ▼小森谷タマ（御幸町）二千元
- ◎交通遺児に ▼匿名 四千元
- ◎恵まれない子に ▼植木善見（匠町）二千元
- ◎身体障害者に ▼親和会孔版社有志（清滝二丁目）四千元
- ◎精神薄弱者育成会日光支部に ▼山田善吉（若杉町）五万円
- 〔物品預託〕
- ◎所野保育所に ▼匿名 子供用布団二枚
- ◎寝たきり老人に ▼鶴島アヤ（安川町）おしめ二十枚 ▼池川進（萩垣面）ギャジベッド一台
- ◎兎明荘に ▼堀川寛二（所野）電気アンマ機一台
- ◎要援護者に ▼横塚保雄（松原

みんなのひろば

町）コート他衣類三十点 ▼堀川寛二（所野）カラーテレビ一台、石油ストーブ一台、扇風機一台

香典返し廃止による寄付

- ◎社会福祉に ▼小川三郎（御幸町）十万円 ▼目黒ヨシ（稲荷町二丁目）十万円 ▼加藤初男（七里）十万円
- ◎身体障害者友愛会に ▼高橋秀雄（石屋町）五万円

図書寄贈

市立図書館は、開館してから二年が過ぎました。市では、図書館を充実させるために蔵書の増加に努めています。市民の方からもたくさん図書が寄贈され、感謝しています。

- 今年の四月一日から九月十七日までの寄贈者は、次の方々です。
- ▽金谷太郎（上鉢石町）十冊
- ▽木村忠一（相生町）五十一冊
- ▽上吉原寿（松原町）一冊
- ▽須藤和民（萩垣面）三十六冊
- ▽長谷川勝（安川町）七冊
- ▽福田和美



（七里）五冊 ▼増山潤（久次良町）六冊 ▼佐藤公偉（東京都）一冊 ▼滝川筈子（相模原市）一冊 ▼宇都宮市役所 一冊 ▼天理教日光大教会 一冊 ▼斎藤重男（久次良町）七冊 ▼鈴木浩

- （所野）四冊 ▼伊藤つた子（匠町）一冊 ▼小田桐正（清滝三丁目）二冊 ▼中川光熹（萩垣面）二冊 ▼浦島昇二（若杉町）二冊
- ▼伊藤詔征（御幸町）百一十一冊
- ▼小西重太郎（山内）一冊 ▼柴田豊久（匠町）二十七冊 ▼中里茂（匠町）一冊 ▼真岡市教育委員会 一冊 ▼花木展示即売会 三冊

スポーツ

東武沿線四市親善剣道大会

◎準優勝 日光市

◎日光市民卓球大会

- 〔小学の部〕▼優勝 野口小A
- ▼準優勝 日光小A 〔中学女子の部〕▼優勝 高瀬澄子（東中）
- ▼準優勝 井上直美（東中）
- 〔中学男子の部〕▼優勝 若林寛（東中）▼準優勝 上吉原宏（東中）
- 〔一般女子の部〕▼優勝 野沢敏子（日高）▼準優勝 竹沢早苗（日高）
- 〔一般男子の部〕▼優勝 齋藤茂（古河）▼準優勝 福田英世（古河）
- 〔婦人の部〕▼優勝 湯沢イツ（所野）▼準優勝 竹中淑子（安良沢）

たりまえのことでした。

ところが、生活の高度化によるゴミの増加、多様化と人家の密集などで、家庭では手に負えなくなり、現在ではその処理が市の仕事ということになっていきます。

しかし、ゴミの発生から考えると、その処理は市と市民の共同責任であるともいえます。

最近、市政への市民参加がよくいわれますが、ことゴミについては、大変大きな意味を持っていきます。ゴミ処理は市民参加がなければ、とうていスムーズに進められません。本来、市民参加とは、市の事業について市民が意見を述べると同時に、協力すべきときは協力するという、実践活動が必要です。

ゴミはみんなのきらわれもの、といってゴミを出さない人はいません。だれかがどこかで処理しなければならぬのです。

ゴミ処理は市と市民の共同責任——。この原点をもう一度、考えてみる必要があるようです。

◎ゴミのステーションはきちんとしているか？

◎きちんと区分して、決められた日に出しているか？

手近かなところから、まず約束ごとを守ってみましょう。